

2026年1月8日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

東京都中央区銀座六丁目8番7号

三井不動産ロジスティクスパーク投資法人

代表者名 執行役員 浅井 裕史

(コード番号: 3471)

資産運用会社名

三井不動産ロジスティクスリートマネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長 坂ノ下 忍

問合せ先 取締役財務本部長 山本 賢二

T E L. 03-6327-5160

CDPスコア取得に関するお知らせ

三井不動産ロジスティクスパーク投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、CDPによる2025年の評価において、気候変動「A-」スコア及び水セキュリティ「A-」スコアを取得しました。

本投資法人は、資産運用会社である三井不動産ロジスティクスリートマネジメント株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）が制定した「ESG（環境・社会・ガバナンス）に関する方針」に則り、日頃から環境負荷の低減や地域コミュニティとの良好な関係の構築に努めており、今後もESGに関する取組みを積極的に推進して参ります。

記

1. CDP評価の概要

CDPは、世界で唯一の独立した環境情報開示システムを運営する国際的な非営利団体であり、厳密かつ独自の評価基準を適用して、情報開示の品質、リスクの認識度、環境の管理、ベストプラクティスの根拠を評価しています。スコアは、意欲の度合、目標設定、アクションを反映して、「A」から「D-」までの8段階で評価されます。

CDPに関する詳細は、CDPのウェブサイト (<https://cdp.net/ja>) をご参照ください。

2. 評価結果について

本投資法人は、CDP質問書を通じて開示したデータに基づき、気候変動分野及び水セキュリティ分野においてともに「A-」スコアの評価を取得しました。なお、2025年は、22,100社を超える企業がCDPのプラットフォームを通じて情報を開示し、そのうち20,000社がスコアを付与されています。

3. 本投資法人の今後の対応

本投資法人は、スポンサーである三井不動産株式会社（以下「三井不動産」といいます。）並びに伊藤忠商事株式会社及び伊藤忠都市開発株式会社（以下、合わせて「伊藤忠グループ」といいます。）と物流施設事業における戦略的パートナーシップを組み、三井不動産及び伊藤忠グループが開発する先進的物流施設へ重点的に投資を行います。本投資法人は今後も、プロパティ・マネジメ



ント業務を担う三井不動産、建物管理会社である三井不動産ファシリティーズ株式会社（三井不動産100%子会社）等の三井不動産グループ各社、並びに両業務を担う伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社と協働し、保有物件に対して、環境・省エネルギー対策やエネルギー利用の効率化に取り組み、環境への配慮と環境負荷低減に向けて対応を進めてまいります。

以上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://www.mflp-r.co.jp/>